講座・研究室名:スポーツ医学

所属長: 高澤 祐治

区分	番号	学位 論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
英文原著	1	*	Harada M, Sakuraba K, Fujita S, Tomita H, Kubota A, Kano M, Wakamatsu K. The study of bone metabolism markers in male college artistic gymnasts. Juntendo Medical Journal. 2017; 63(3):186-194.	
英文原著	2	*	Fujita S, Sakuraba K, Kubota A, Wakamatsu K, Koikawa N. Stress fracture influences bone resorption marker (u-NTX) in female long distance runners. Int J Sports Med. 2017; 38: 1070-1075.	
英文原著	3		Suzuki Y, Sakuraba K, Shinjo T, Maruyama-Nagao A, Nakaniida A, Kadoya H, Shibata H, Matsukawa T, Itoh H, Yokoyama K. Physical inactivity was associated with the risk of non-communicable diseases in Japanese working mothers with young children: a cross-sectional study at Nagano city, Japan. Exp Ther Med. 2017; 13(6):2103-3108.	
英文原著	4		Suzuki Y, Maruyama-Nagao A, Sakuraba K, Kawai S. Level of serum undercarboxylated osteocalcin correlates with bone quality assessed by calcaneal quantitative ultrasound sonometry in young Japanese females. Exp Ther Med. 2017; 13(5): 1937-1943.	
英文原著	5		Noma T, Takasugi S, Shioyama M, Yamaji T, Itou I, Suzuki Y, Sakuraba K, Sawaki K. Effects of dietary gelatin hydrolysates on bone mineral density in magnesium-deficient rats. BMC Musculoskeletal Disorders, 2017; 18(1): 385.	
英文原著	6		Sugiura Y, Sakuma K, Sakuraba K, Sato Y. Prevention of Hamstring Injuries in Collegiate Sprinters. The Orthopaedic Journal of Sports Medicine, 2017; 5(1), DOI: 10.1177/2325967116681524.	
英文原著	7		Ozaki H, Kubota A, Natsume T, Loenneke JP, Abe T, Machida S, Naito H. Effects of drop sets with resistance training on increases in muscle CSA, strength, and endurance: a pilot study. J Sports Sci. 2017; doi: 10.1080/02640414.	
英文原著	8		Hada S.,Ishijima M*.,Kaneko H.,Kinoshita M.,Liu L.,Sadatsuki R.,Futami I.,Yusup A.,Takamura T.,Arita H.,Shiozawa J.,Aoki T.,Takazawa Y.,Ikeda H.,Aoki S.,Kurosawa H.,Okada Y*.and Kaneko K.:Association of medial meniscal extrusion with medial tibial osteophyte distance detected by T2 mapping MRI in the patients with early-stage knee osteoarthritis. Arthritis Res Ther 19(1):201,2017.(*,co-correspondence)	
区分	番号		発表者名、発表タイトル(題目・演題・課題等)、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		中新井田敦子, 櫻庭景植, 窪田敦之, 鈴木良雄, 石塚利光. 骨盤底筋群を促進的刺激することで高齢女性の尿失禁に及ぼす影響. 国際ウロギネ医学会. 千葉. 2017.11	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文原著	1		新生暁子, 桜庭景植, 鈴木良雄. 心拍変動の周波数解析における高速フーリエ変換法とMemCalc法との比較. 日本臨床生理学会誌. 2017; 47(5):197-203.	
和文原著	2		宮内眞紀, 櫻庭景植, 深尾宏祐, 鈴木良雄. 標準範囲のBMIでHbA1c高値の若年女性の生活習慣病リスクに関する検討. 日本食生活学会誌. 2017; 27(4):243-248.	
和文原著	3		大沢亜紀, 中尾聡子, 窪真由美, 藤田真平, 丸山祐一郎, 鯉川なつえ, 桜庭景植. 競技別Female Athlete Triadの実態について. 日本臨床スポーツ医学会誌. 2017; 25(1): 45-50.	

区分	番号	全著者名、書籍名、出版社名、出版年;巻(号):ページ番号等	国際共同
和文著書	1	櫻庭景植: 医学大辞典 第3版 分担執筆;オスグット病など, 医学書院、2017	
和文著書	2	櫻庭景植: 日本医事新報社『1336専門家による私の治療[2017-2018年度版]』,分担執筆:疲労骨折:p1137-1138, 2017	
区分	番号	発表者名、発表タイトル(題目・演題・課題等)、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	源裕介, 中嶋康之, 赤木龍一郎, 櫻庭景植. 慣性センサにおける走行時膝関節 外側動揺の計測方法とセンサ貼付位値の検討. 第45回千葉スポーツ医学研究会. 2017.1. 千葉	
国内学会発表	2	宮内眞紀, 櫻庭景植, 鈴木良雄. 若年女性のHbA1cと栄養素等摂取量および食品群別摂取量の関連. 第17回千葉県栄養改善学会.2017.2.千葉	
国内学会発表	3	中嶽誠, 櫻庭景植, 鈴木良雄, 丸山麻子, 青木和浩, 山崎紀春. 男子大学生のビタミン栄養状態と骨強度の季節変動. 第24回日本健康体力栄養学会. 2017.3 東京	
国内学会発表	4	新生暁子, 桜庭景植, 鈴木良雄, 石橋朋世, 小林美貴, 阿部沙由里, 青野祐也. ラクトフェリンによる計算時ストレス軽減効果の検討. 第71回日本栄養・食糧学会大会. 2017.5. 沖縄	
国内学会発表	5	鈴木いづみ,櫻庭景植,堀池巧,岸伯富実,矢部純也,鈴木貴視,森田匡彦,西村明仁,鈴木良雄. L-シトルリン及びL-アルギニン併用摂取によるNO産生を介した運動機能向上作用. 第71回日本栄養・食糧学会大会. 2017.5. 沖縄	
国内学会発表	6	中新井田敦子, 鈴木良雄, 櫻庭景植, 樋口栞, 西野りほ, 青野祐也, 鈴木いづみ, 富永健介, 今井恭平. ラクトフェリン・タウリン 2週間投与によるストレス軽減効果の検討. 第71 回日本栄養・食糧学会大会. 2017.5. 沖縄	
国内学会発表	7	中新井田敦子, 櫻庭景植, 窪田敦之, 鈴木良雄, 石塚利光. 骨盤底筋群を促進的刺激することで高齢女性の尿失禁に及ぼす影響. 第19回日本女性骨盤底医学会. 2017.7. 福井	
国内学会発表	8	杉浦雄策,桜庭景植,藤田真平,佐久間和彦. Nordic hamstring exercises および Dynamic stretching exercisesが短距離走者のハムストリング肉ばなれ発生に及ぼす影響.第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会. 2017.9. 宮崎	
国内学会発表	9	中新井田敦子,櫻庭景植,窪田敦之,石塚利光. 1ヶ月間小型ストレッチポールに座ることが高齢者のバランス機能に与える効果, 第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会. 2017.9. 宮崎	
国内学会発表	10	岸本康平, 桜庭景植, 洪定男, 藤田真平, 田中吏, 窪田敦之. 投球動作の繰り返しによる肩関節および肩甲骨周囲の筋硬度変化. 第43回日本整形スポーツ医学会学術集会. 2017.9. 宮崎	
国内学会発表	11	千葉諭, 桜庭景植, 三浦達浩, 窪田敦之. 片脚着地動作における膝関節内外反角度と骨盤運動の関連について. 第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会. 2017.9. 宮崎	
国内学会発表	12	窪田敦之, 岸本康平, 桜庭景植, 洪定男, 藤田真平, 田中吏, 水野基樹. 100球の全力投球後の肩関節および肩甲骨周囲の筋硬度変化. 第72回日本体力医学会大会. 2017.9. 愛媛	
国内学会発表	13	若松健太, 桜庭景植, 藤田真平, 佐野村学, 具志堅武, 永井裕樹, 神田忠彦. 大学男子水泳選手の骨代謝動態に関する研究. 第72回日本体力医学会大会. 2017.9. 愛媛.	

国内学会発表	14	長友渉, 桜庭景植, 窪田敦之, 大久保敦子. 質量予測の錯誤が持ち上げ動作時の筋活動に及ぼす影響. 第72回日本体力医学会大会. 2017.9. 愛媛	
国内学会発表	15	藤田真平, 桜庭景植, 窪田敦之, 鯉川なつえ, 若松健太, 鈴木良雄, 洪定男.大学男子長距離選手における骨代謝マーカーと疲労骨折に関する縦断的調査. 第72回日本体力医学会大会. 2017.9. 愛媛	
国内学会発表	16	田中吏, 桜庭景植, 藤田真平, 岸本康平, 水野基樹, 窪田敦之. 血流制限後低強度運動による筋力増強効果の検証. 第72回日本体力医学会大会. 2017.9. 愛媛	
国内学会発表	17	鈴木良雄, 櫻庭景植, 藤田真平, 中西唯公,高谷真由美, 櫻井しのぶ. 体組成計InBodyによる内臓脂肪面積の推定. 第38回日本臨床栄養協会総会. 2017.10. 千葉	
国内学会発表	18	和田(山本)理沙子, 櫻庭景植, 中新井田敦子, 桑田主税, 櫻井望, 磯部祥子, 鈴木良雄. 落花生の薄皮摂取によるLDL-Chol上昇抑制作用. 第39回日本臨床栄養学会総会・第 38回日本臨床栄養協会総会 第15回大連合大会. 2017.10. 千葉	
国内学会発表	19	宮内眞紀, 櫻庭景植, 鈴木良雄. 若年女性のHbA1cとアルコール摂取量の関連(平成27年度調査). 第38回日本臨床栄養協会. 2017.10. 千葉	
国内学会発表	20	長門俊介, 櫻庭景植, 森尾克哉, 鈴木良雄, 澤木啓祐. 還元型コエンザイムQ10が陸上長距離走に及ぼす影響. 第39回日本臨床栄養学会総会・第38回日本臨床栄養協会総会・第15回大連合大会. 2017.10. 千葉	
国内学会発表	21	寶川美月, 櫻庭景植, 長門俊介, 木元広実, 増田隆史, 小野池智香, 鈴木良雄. 乳酸菌H61株が鉄栄養状態に及ぼす影響. 第39回日本臨床栄養学会総会・第38回日本臨床栄養協会総会 第15回大連合大会. 2017.10. 千葉	
国内学会発表	22	上倉將太,櫻庭景植,三浦達浩.バスケットボール競技における切り返し動作に対するリーチバランストレーニングの効果について.第28回臨床スポーツ医学会学術集会. 2017.11. 東京	
国内学会発表	23	源裕介, 塚越祐太, 柳沢竜太, 中嶋康之, 萩野奈緒子, 若月美貴, 氷見量, 森田 光明, 亀ケ谷真琴, 櫻庭,景植. 当院における中学生陸上競技選手の外傷・障害の傾向. 第28回 日本臨床スポーツ医学会学術集会. 2017.11. 東京	
国内学会発表	24	中丸信吾, 櫻庭景植, 藤田真平. 中高年登山実施者における骨密度および骨代謝. 第28回日本臨床スポーツ医学会学術集会. 2017.11. 東京	
国内学会発表	25	櫻井しのぶ, 中西唯公, 鈴木良雄 ,藤田真平, 高谷真由美, 櫻庭景植. 成人期の隠れ肥満の実態-校正と体成分分析装置Inbodyを用いた体組成分析より-, 第76回日本公衆衛生学会総会. 2017.11. 鹿児島	
国内学会発表	26	福尾誠, 桜庭景植, 窪田敦之, 冨田洋之, 新竹優子, 原田睦巳. 大学男子体操競技選手の競技力と筋力の関係. 日本体操競技・器械運動学会第31回学会大会. 2017.12. 東京	
区分	番号	発表者名・著者名、活動内容・タイトル等、掲載・発表情報等	国際共同
その他(広報活動を含む)	1	桜庭景植, 窪田敦之; 職場におけるロコモティブシンドローム対策. 東京都医師会. 墨田区医師会産業医研修会. 東京. 2017. 1. 東京	
その他(広報活動を含む)	2	桜庭景植;スポーツ現場での救急処置~外科系、内科系~,日本体育協会公認スポーツドクター講習会、東京,2017. 1.	
その他 (広報活動を含む)	3	桜庭景植; スポーツ外傷・障害の基礎知識;下肢・下腿、 日本体育協会公認アスレチックトレーナー養成講習会, 東京, 2017. 1.	
	1		1

その他 (広報活動を含む)	4	桜庭景植:スポーツ外傷・障害の最新情報—下腿・足関節、 日本体育協会公認スポーツドクター講習会、東京、2017.2	
その他 (広報活動を含む)	5	櫻庭景植;スポーツ現場での救急処置〜外科系,栃木県スポーツ医学研究会、宇都宮,2017.2	
その他 (広報活動を含む)	6	桜庭景植; 公開シンポジウム 朝日新聞 健康医療フォーラム;健康と運動 3月18日、 千葉 朝日新聞医療フォーラム 「健康寿命を長くするためにできることは?」、千葉、幕張、2017. 朝日新聞デジタル「健康寿命を長くするためにできることは?」	
その他 (広報活動を含む)	7	櫻庭景植;スポーツ指導者に必要な医学的知識(外科);アスリートの外傷・障害と対策。 日本体育協会スポーツ指導者講習会、東京、九段、2017. 10.	
その他 (広報活動を含む)	8	桜庭景植: 日本学生陸上競技連盟 栄賞受傷(功労賞) 2017. 9.	
その他 (広報活動を含む)	9	窪田敦之; 第36回, 37回, 38回中高老年期運動指導士養成講習会. 公益財団法人日本スポーツクラブ協会. 講師. 東京. 2017. 5, 9, 12.	
その他 (広報活動を含む)	10	窪田敦之; 白井市スポーツ指導者養成講座. 講師. 白井市教育委員会. 千葉. 2017. 12.	
その他 (広報活動を含む)	11	窪田敦之; スポーツリーダーバンク登録指導者研修会. 講師. 四街道市教育委員会. 千葉. 2017. 3	
その他 (広報活動を含む)	12	窪田敦之;JPSUスポーツトレーナー資格運営部会. 委員	
その他 (広報活動を含む)	13	窪田敦之;JPSUスポーツトレーナー認定試験委員会. 委員	